

インドネシアにおける製油所改修プロジェクト参加に向けた覚書の締結について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、海外における燃料油事業の強化・拡大の一環として、インドネシアの国有企業であるプルタミナ(PTPERTAMINA(PERSERO[※])、以下「プルタミナ」と、同社のバリクパパン製油所(カリマンタン島東部)改修プロジェクト推進に向けた共同検討を開始すべく、本日ジャカルタにて、同社との間で覚書を締結しましたので、お知らせいたします。

東南アジア最大の約2億4千万人の人口を抱えるインドネシアでは、経済成長に伴い増加を続けるガソリン、軽油などの燃料油需要に対して国内の石油精製能力が不足していることから、プルタミナは自社の運営する5カ所の製油所の能力を増強すべく、改修プロジェクトを進めるパートナーを募集しておりました。

当社は中期経営計画の主要施策の一つとして海外事業の強化を掲げており、インドネシアにおけるこうした市場環境をビジネスチャンスと捉えて事業の拡大を検討するとともに、プルタミナとの交渉を続けてまいりましたが、今般、プルタミナからパートナーの1社として選出され、本覚書を締結するに至りました。

バリクパパン製油所は現在日量22万バレルの原油処理能力を有しておりますが、今後日量36万バレルへの増強とともに、国際競争力のある製油所へと能力強化される予定です。

本覚書締結後は、プルタミナと共同で、製油所の合弁会社化や経済性、製品の販売方法を含め、プロジェクト推進に向けて幅広く検討することとしております。

当社は今後とも、アジア域内を中心に拡大するエネルギーおよび素材需要を取り込むべく、燃料油販売事業をはじめ、海外事業の強化・新規事業の育成に努めてまいります。

※ PERSERO : 国有株式会社

以上

(参考)

1. プルタミナの概要

- (1) 名 称 : PT PERTAMINA(PERSERO)
- (2) 所 在 地 : ジャカルタ
- (3) 設 立 : 1957年12月
- (4) 資 本 金 : 173億米ドル(約2兆円)
- (5) 代 表 者 : DWI SOETJIPTO(ドウィ・スウチプト) 総裁
- (6) 事 業 内 容 : 原油の開発・精製、石油製品の販売、天然ガスの採掘・販売など

※プルタミナはインドネシアの国有企業として、主に石油・天然ガスを扱っています。インドネシア国内において57年間にわたり事業を行うとともに、液化天然ガス(LNG)のパイオニアとしてビジネスを展開しています。事業内容は、石油・天然ガスの開発、石油精製、石油製品や石油化学製品の製造・販売、バイオ燃料・地熱発電・その他の代替エネルギーの開発など多岐にわたり、約2億4千万人のインドネシア国民のエネルギーニーズに応えています。

2. プルタミナが増強予定の5製油所の位置

